

## 別紙

## 温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 共立精機			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 719-1134 岡山県総社市真壁1515					
本票作成	部署名：生産部									
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業							
事業の概要	自動車部品製造 従業員：157人									
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地					
	①	東第2工場			岡山県総社市真壁1482					
	②	西第3工場			岡山県総社市久代1408-5					
	③	東本社工場			岡山県総社市真壁1515					
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500㎘以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 3 所      ●車両台数 (②該当の場合) 台)									

計画期間	令和7年度～令和11年度(5箇年度)										
削減目標	いずれかを選択	□ 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満		
		□ 原単位基準						○			
温室効果ガス排出量	基準年度(令和6年度)				目標年度(令和11年度)						
	4,015 t CO <sub>2</sub>				3,814 t CO <sub>2</sub>						
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度(令和6年度)の排出量						
	①	東第2工場			1,778 t CO <sub>2</sub>						
	②	西第3工場			1,599 t CO <sub>2</sub>						
	③	東本社工場			638 t CO <sub>2</sub>						
					t CO <sub>2</sub>						
					t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 加工高	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		4.169 t CO <sub>2</sub> / (百万円)	3.961 t CO <sub>2</sub> / (百万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガスの排出量削減に取り組みエネルギー効率、使用状況の向上を目指す。

### 【目標削減率達成のための推進体制】

- ・エネルギー管理統括者を中心に各工場の省エネ委員で組織する省エネルギー対策会議を毎月定期的に開催しエネルギーの使用状況、削減に向けての取り組みの洗い出し、活動計画及び取り組みの進捗状況の確認、討議を行っております。

### 【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称 (令和6年度実施分)	取組内容
各工場	<p>(令和6年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネパトロール(照明、冷暖房機器の消し忘れ、エアー漏れ)</li> <li>・コンプレッサー低圧化、運転時間削減</li> <li>・計測行程のエアーブローの間欠化でエアー量削減し電力低減</li> </ul>

### 【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称 (今後の実施予定分)	措置内容
西第3工場	<p>(今後の実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプレッサーの配置変更で待機電力削減 &amp; コンプレッサー効率化で省エネ対策工事</li> <li>・コンプレッサー自動台数制御器他導入で省エネ対策工事</li> <li>・事務所・食堂等のLED化更新工事</li> <li>・外灯のLED化工事</li> </ul>

### 【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

### 【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

### 【その他特記事項】

--